日本工学院専門学校	開講年度	2020年度（令和2年度）	科目名	演劇表現演習Ⅱ

科目基礎情報

開設学科	声優・演劇科	コース名	声優コース	開設期	前期
対象年次	２年次	科目区分	選択	時間数	40時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	レジュメ、資料配布				

担当教員情報

担当教員	オーハシヨースケ	実務経験の有無・職種	有・俳優・演劇教育家

学習目的

身体知（Embodyment）やドラマ・エヂュケーション、ドラマ・セラピーや、アート・セラピー、マインドフルネスそして身体詩のアクティングレッスンを使って、生徒のセルフイスティーム・自己肯定感を豊かに育み、自分の未来に対するポジテイブなマインドセットを形成し、自らの「やる気スイッチ」の在りどころを知り、モチベーションを高く人生に立ち向かうポジテイブマインドを育てる。

到達目標

ポジティブで創造的なココロとカラダの状態を育み、演技する力・パフォーマンスする力で人生の可能性を切り開く成功力を身に着ける。具体的には① 想いをカタチにする自己表現力　②　自分の魅力を引き出す自己演出力　③自分をステキに人に伝えていくプロデュース企画力、3つの力を高めて、演技を通して自分の人生に前向きに向き合い、自己実現力を高める。

教育方法等

授業概要	① メンタルスキル（イメージング、アファメーション、メディテイション、陽気・ポジテイブネス）②コミュニケーションスキル（Ⅰ共感・反映、Ⅱインプロ　Ⅲアサーティブ　Ⅳコーチング）③ ボデイ・シンキング、ボデイ・リフレクション（自分軸を作る、考え方･物の見方をカラダを通して鍛える）④ マインドフルネス　（呼吸・姿勢・瞑想、ソウルハンドダンス、身体詩）
注意点	毎回カラダを動かすので、動きやすい服装で参加。心を鍛えるのであるが、それはカラダを通して心を鍛えるのでカラダを使います。

評価方法	種別	割合	備　　考
	言葉を紡ぐ力	10%	毎回必ず授業から得た身体感を言葉にしてもらう。自分の言葉を紡ぎ出す力。
	振り返り	20%	今日やったことへの振り返りが仲間と共有できる
	チームワーク	20%	チームワークに対するリーダーシップ力
	自己アピール	20%	授業課題に対する個人としてのアピール力
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～１５回）　1回（　　）時間　※45分を1時間とする

回	授業内容	各回の到達目標
１回	メンタルコミュニケーション	前期振り返りと共にキャラ設定やプロセスを考える
２回	3つのほぐし体操振り返り反復	マスクを使ってキャラクターのある声を創る　～心の声を大切に～
３回	3つのほぐし体操振り返り反復	マスクを使ってキャラクターのある声を創る　～場面（駅で待つ）を作って～
４回	3つのほぐし体操振り返り反復	マスクを使ってキャラクターのある声を創る　～状況を作って（キャラの声と行動を作る）～
５回	3つのほぐし体操振り返り反復	「椅子物語」の7つの声キャラを演じる
６回	3つのほぐし体操振り返り反復	椅子物語を自分たちで創り、声キャラを創り、演じる
７回	自己表現力スキルアップ	身体、言葉、表情など習得したことを生かした表現力の向上
８回	自己表現力スキルアップ	間や呼吸など習得したことを生かした表現力の向上
９回	マインドコントロール	自分軸をしっかりと持ちぶれない気持ちの維持を目指す
１０回	コミュニケーションスキルの確立	自己表現力をしっかりと持ち演技のみならずしっかりとした自己形成を持つ